

舟入小学校 教員体験学習

10月4日（火）に舟入小学校にて教員体験学習を行わせていただきました。
高校1年生の教員志望37人で参加し、実りのある体験となりました。

<時程>

9:00～ 9:05	到着・準備
9:05～ 9:25	オリエンテーション・講話（心構え）
9:30～11:20	体験学習（2・3校時 大休憩）
11:25～11:55	講話（振り返り・教職について）
12:00～	解散



採点や発表、朗読、授業補助、掲示等
様々な体験をさせていただきました！





大休憩は外で一緒に遊びました！
小学生の元気の良さに高校生は振り回
されていました。



1日の体験の中で、生徒たちは小学校の先生方の大変さを身を持って感じたと思います。しかし、それ以上に教師という職業の魅力を知ることができたのではないのでしょうか。最後は小学生が名残惜しそうに見送ってくれましたね。是非、今回の体験を糧に希望の進路に向けて頑張ってくださいね。（1年進路指導部 金盛）

<生徒の感想（一部抜粋）>

- 短い時間だったけど、参加してみてとても体力のいる仕事だと感じました。また、名前を覚えてもらえたり、たくさん会話できたりして、嬉しいことも多かったので、苦労もあるけどやりがいのある仕事なんだろうなと思いました。
- 体験に参加してみて、より一層教員の仕事に興味をもつことができました。今回の体験で教師の仕事の大変さを改めて感じたけど、その分やりがいのある職業だと思いました。
- 元気いっぱい過ぎるあまりにみんな同時に話しかけられる、先生に指示が行き届いていないなど、「誰から対応していけばいいの？」や「どう声をかければいいの？」など分からずに困ってしまった。（略）先生は「褒め」と「注意する」の使い分けや言い方が上手でまねをしようとしたけれど、先生みたいに上手くできなかった。自分が小学生のときには見えていなかった先生の大変さや技術などを今回学ぶことができたのでよかった。
- 校長先生のお話を聞いて、（教員は）思っていたよりもずっとやることが多いのだと感じました。だけど、今日教員の仕事を体験して先生になりたいという気持ちがより一層強くなったし、もっと勉強を頑張ろうと思えた。進路を考えるよい機会になった。
- たった2時間しか一緒に授業をしていなくても、教えたことができるようになったときは喜びを感じ、小学生の活発さや笑顔からエネルギーをもらった。
- 将来、先生になるために「今」できることを精一杯頑張っ、いろいろな人と出会い、経験をつみたい。今回の貴重な体験を忘れず、将来活かしたい。
- 教師という仕事はよくブラックだ、大変だと言われ、実際そのようなところもあるのだが、子どもが大好きな人にはたまらなくやりがいのある仕事だと感じた。
- 舟入小学校の校長先生が話してくださったことで、一番心に残っていることは、「だれにでも必ず輝けることはある」という言葉です。小学校は6年間あり、これからの人生を左右させる時期だからこそ、1人1人の良いところをつぶしてはいけないという考え方にとても感動しました。小学校に行って、教師の大変さを身を持って体験したけれど、それ以上に教師を目指したいという気持ちが強まりました。